

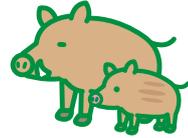


# 沖縄の



# 森林を知る

# 10のコト



わたしたちの暮らしは、森林のさまざまな力に支えられています。

森林の役割や、育った樹木の使われ方、森林の循環利用、

そして沖縄の森林の歴史について詳しく紹介します。



# 01

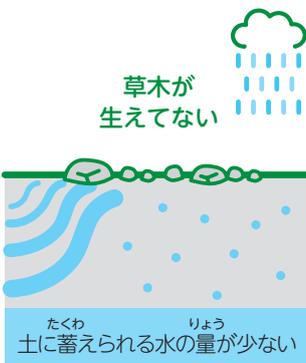
## 水を蓄え、スポンジのような吸収力と天然のろ過機能を持つ

森林の持つ大きな力の一つが、水を蓄え、水をきれいにする機能です。落ち葉は土を豊かにしスポンジのように水を蓄えやすい構造にします。草木が生えていない土地に比べ、森林は水を蓄える量が約2倍とされています。降った雨が土の中に蓄えられないと、海に流れてしまい利用できなく

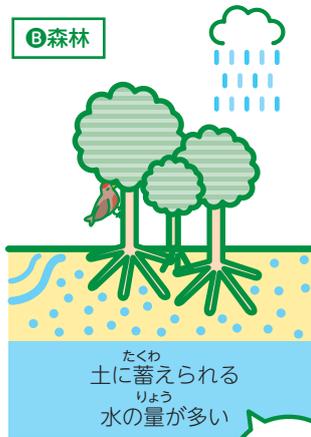
なります。時には、道路に水があふれるなどの被害も起きてしまいます。みなさんが利用している水はダムから来ていますが、ダムの多くは森林のある山にあります。もし森林がなかったら、水害が起きたり、使う水がなくなってしまいます。

### 樹木が水を土に蓄える力の違い

#### ④ 岩や土がむき出しの土地



#### ⑤ 森林



④と⑤では、水がしみ込む力におよそ2倍以上の差があります。(林野庁HPより)

約2倍

### きれいな水ができる仕組み



いろいろな層を通ることで、水に含まれる不純物が取り除かれていきます。

# 02

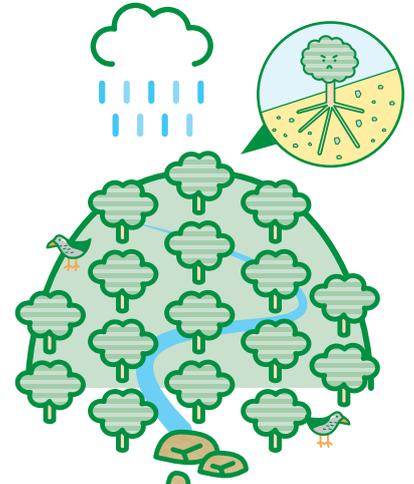
## 土砂崩れや土砂流出などの災害を抑える

健全な森林は、木や草、シダなどの植物で地面が覆われており、その根っこが石や砂、土や粘土などをしっかりと固定する役割を果たしています。こうした土のある森林は、土砂崩れから住宅や道路、田畑を守ったり、土砂が海へ流れるのを防いでくれます。

### 岩や土がむき出しの土地



### 森林

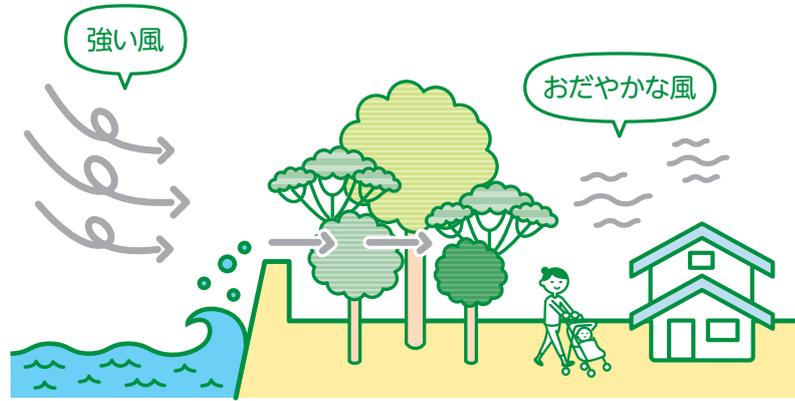


# 03

## 強風や、潮風による塩害から守ってくれる

海に囲まれ、風の強い沖縄では、木があることで風の勢いを弱めることができます。その役割をする「防風林」では、木の高さの20倍の距離まで風速を遅くする効果があります。また、海辺に植えた木は「海岸林」と呼ばれ、波が岩などに当たって上がるしぶきが遠くまで飛ぶのを防いでいます。もし海岸林がなければ、塩分のあるしぶきが遠くまで飛び、農作物や建物、自動車など、さまざまなものに被害が出てしまいます。それ以外にも、高潮や津波の勢いを弱める効果もあり、人々の生活を守るのに役立っているのです。

くまで飛ぶのを防いでいます。もし海岸林がなければ、塩分のあるしぶきが遠くまで飛び、農作物や建物、自動車など、さまざまなものに被害が出てしまいます。それ以外にも、高潮や津波の勢いを弱める効果もあり、人々の生活を守るのに役立っているのです。



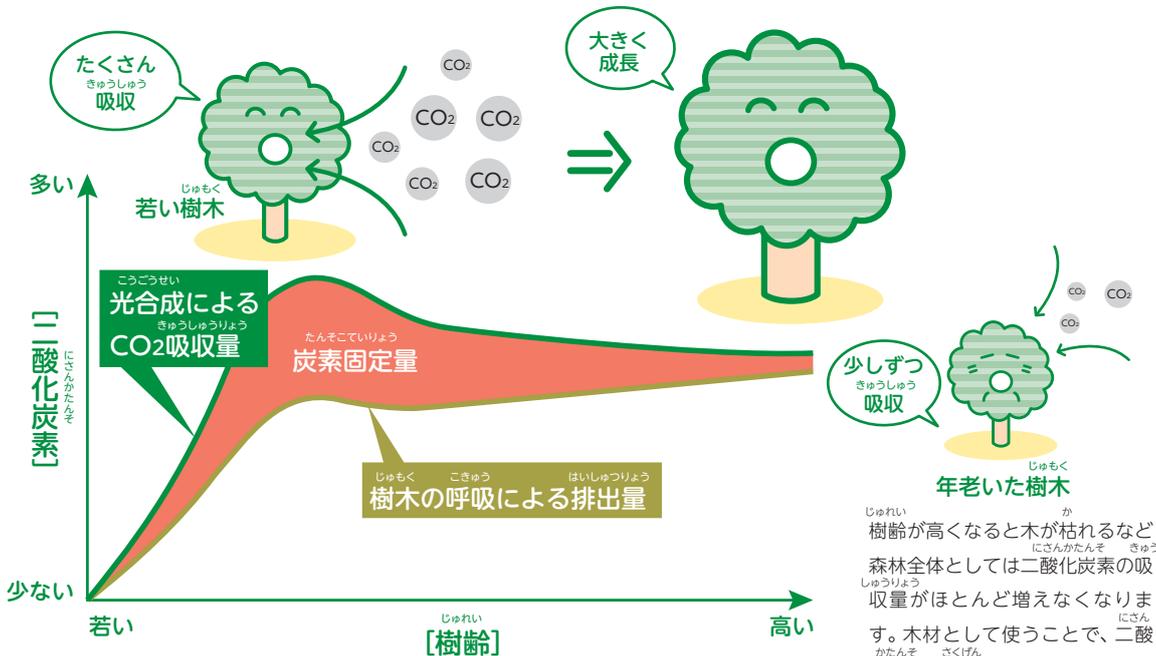
ぼうふう ぼうちようりん  
防風・防潮林

木は光合成をするときに、空気中の二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) から炭水化物 (デンプンなど) を作り、それを蓄え成長しますが、その過程で水を分解し酸素を放出します。これが結果的に空気中の二酸化炭素を減らし、それ以上増やさないことにつながっているのです。

二酸化炭素を特に多く吸収するのは、若い木が成長するとき。新たな命が次々と生まれる健全な天然林はもちろん、若い苗木を植えて育て収穫し、また新しい苗木を植えるというサイクルを行う人工林も、二酸化炭素の削減に役立っているのです。

# 04

## 地球温暖化を防止してくれる



樹齢が高くなると木が枯れるなど森林全体としては二酸化炭素の吸収量がほとんど増えなくなります。木材として使うことで、二酸化炭素の削減につながります。

資料：独立行政法人森林総合研究所

# 05

## 森林の中で過ごすことで リラックスでき 木々が出す物質は人間を 健康にしてくれる効果もある

森林の中を歩くと、気持ちがいいですね。森林は私たちに安らぎと癒しを与えてくれます。森林とまちの間では、人間の体の中から発生するストレスホルモンの濃度に差が出るのが分かっています<sup>1</sup>。木からはフィトンチッドと呼ばれる物質が発生していて、リラクゼーション効果や、殺菌・除菌効果があるとされています。

\*1 独立行政法人森林総合研究所/平成18年度



# 06

## 森林に親しみ、活用する中で育まれた 沖縄の森林にまつわる文化



沖縄には豊かな森林があることから生まれた文化があります。例えば、国頭村の安田地区に伝わる「シヌグ」は、森林から採った草木を頭や体に巻きつけて、病気をせずに健康でいられることや、農作物が豊かに実ることを祈る行事です。また、昔は森林から切り出した木材で家を建てたり、薪を燃料にするなどのために、森林から木材を運ぶ仕事が多くありました。その時に歌う「クンジャンサバクイ」という歌も国頭村で生まれました。森林は地域の文化の誕生にも大きく関わっています。